

# 女を修理する男

THE MAN WHO MENDS WOMEN

静岡県立大学大学院国際関係学研究科附属グローバル・スタディーズ研究センター  
主催による上映会と公開講演会

■上映会

日時：2016年10月24日（月）18:00-20:30（開場：17:40）  
会場：静岡県立大学小講堂、入場無料、事前予約不要、座席先着順

■米川正子先生（立教大学特任准教授）公開講演会

「なぜコンゴ東部は『世界のレイプの中心地』と呼ばれているのか」  
日時：2016年10月24日（月）13:00-14:30  
会場：静岡県立大学一般教育棟1階2103教室、入場無料、事前予約不要、座席先着順

■静岡県立大学へのアクセスとキャンパスマップ

<http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/outline/access/index.html>

[http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/outline/cam\\_map/index.htm](http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/outline/cam_map/index.htm)



WWW.MUKWEGE-THEMOVIE.COM

# 女を修理する男

Golden Butterfly A Matter of Act—Movies That Matter 2015

Special Human Right Award—Millenium 2015

Audience Award—Millenium 2015

Documentary Award—Vues d'Afrique 2015

Human Right Award—Vues d'Afrique 2015

Television Award—Avanca Film Festival 2015

Audience Award—Cine Droit Libre 2015

Grand Jury Prize—Fifdh Guadeloupe

Special Mention—DocsdF Mexico Festival Internacional de Cine Documental de la Ciudad

Audience Award—Festival International du Cinema d'Alger

Humanun Award—Union de la Presse Cinematographique Belge

Special Jury Recognition Documentary—Pan African Film Festival Los Angeles

Magritte Du Meilleur Documentaire—Ceremonie des Magrette du Cinema Belge 2016

Coup de Couer du Jury—Les 20<sup>e</sup> Rencontres Cinematographiques Hexagone



「女性と少女にとって世界最悪の場所」とも描写されるコンゴ東部。

コンゴ戦争が勃発してから20年が経つ。その間、「紛争鉱物」の実態に関する認知は高まり、国際社会はその予防策に取り組んできた。しかしコンゴ東部の状況は改善されないまま、この地域に住む人々の苦しみは続き、大勢の女性、少女、そして男性が性暴力の被害にあっている。**紛争鉱物、グローバル戦争経済と組織的な性暴力は相互関係にあるが、その事実はほとんど知られていない。**

本作品は、暗殺未遂にあいながらも、医療、心理的、そして司法的な手段を通して、婦人科医のデニ・ムクウェグ氏が性暴力の生存者を献身的に治療する姿を映している。それに加えて、生存者の衝撃的な証言、加害者の不処罰の問題、希望に向かって活動する女性団体、そしてこの悲劇の背景にある「紛争鉱物」の実態も描かれている。

ムクウェグ氏は1998年、コンゴ東部のブカブにてパンジー病院を設立し、これまで4万人以上のレイプ被害者を治療し、精神的ケアを施し続けてきた。それ以外に、国連本部をはじめ世界各地でレイプ被害に関する演説を行い、女性の人権尊重を訴えてきた。その活動が国際社会で評価され、これまで国連人権賞（2008年）、ヒラリー・クリントン賞（2014年）、サハロフ賞（2014年）などを受賞した。ノーベル平和賞受賞者の有力候補にも数回挙がっており、2016年5月のタイム誌に、「最も影響力のある100人」に選ばれた。



コンゴ民主共和国



監督：ティエリー・ミシェル／作者：コレット・ブラックマン、ティエリー・ミシェル／脚本：ティエリー・ミシェル、コレット・ブラックマン、クリスティーン・ピロ／編集：イドウリス・ガベ／製作：ティエリー・ミシェル／2015年／112分／原題：L'HOMME QUI REPAIRE LES FEMMES／字幕：八角幸雄／監修：米川正子  
後援：特定非営利活動法人アフリカ日本協議会、公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本、わたしの戦争と平和資料館、日本アフリカ学会関東支部、日本学生平和学プラットフォーム、ヒューマン・ライツ・ウォッチ、ビジネス・人権資料センター、認定NPO法人テラ・ルネッサンス、毎日新聞社  
当映画上映会は、アフリカ協会、大竹財団と国連広報センターから資金協力をいただいています。  
総括：コンゴの性暴力と紛争を考える会